

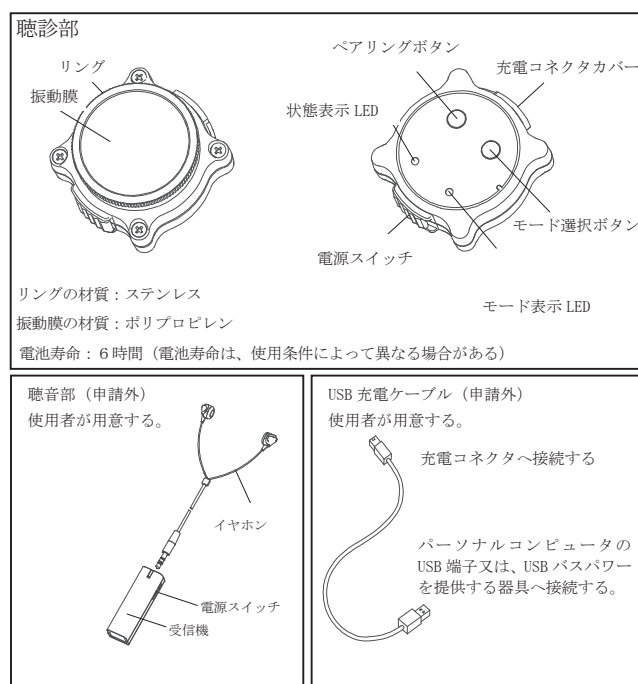
ブレスコ

【禁忌・禁止】

- ・可燃性ガス内では、充電を行わないこと。

【形状・構造及び原理等】

本品は、内蔵リチウムポリマー電池にて動作し、集音、増幅を行い無線送信(無線規格:IEEE802.15.1)する。
聴診の目的によって3種類の内から1つの音の周波数モード(1:40～800Hz、2:100～500Hz、3:20～200Hz)を選択できる。
送信した音は、無線通信規格(IEEE802.15.1)の受信機にて再生する。



【使用目的又は効果】

聴診部を部位に接触させて、心音等を検出し、電氣的に増幅させた音を診療のために提供する。

【使用方法等】

- 使用前 (準備)
 - 1) 聴診部の電源スイッチを ON にして電源を入れ、ローバッテリー状態でない事を確認する。
 - 2) ローバッテリー状態の時は、パーソナルコンピュータの USB 端子又は USB バスパワーを提供する器具へ USB 充電ケーブルを接続して充電を行う。
- 使用中
 - 1) 聴診部の電源スイッチを ON にして、電源を入れる。
 - 2) 聴音部の電源スイッチを ON にして、電源を入れる。
 - 3) イヤホンを、左右の耳へ正しく挿入する。
 - 4) 聴診部のモード選択ボタンで任意の周波数モードを選択する。
 - 5) 聴診部を正しく持ち、聴診部位の皮膚に聴診部を当てる。
 - 6) 聴診部の電源をオフにする時は、電源スイッチを OFF にする。
 - 7) 聴音部の電源をオフにする時は、電源スイッチを OFF にする。
- 使用後
 - 1) 充電コネクタカバーの装着を確認し、クリーニングする。

【使用上の注意】

1. 可燃性ガス内では、充電を行わないこと。
2. 本添付文書、取扱説明書に関する事項に従わない場合には、部品の破損や使用者のけがの原因になることがある。また、部品の破損は、軽度の音響特性の低下から完全な機能停止まで様々な機能障害の原因となる。
3. 本品は、EMC 規格に適合しているが、近くに高周波発生機器(携帯電話等)がある場合、使用中に突然、聴診音とは別な音が混入する可能性がある。その場合にはその機器から遠ざけて使用すること。
4. 電池が消耗した場合には、本品は作動しなくなるので、適宜充電をすること。
5. 本品を使用する場合は、USB 充電用ケーブルを取り外すこと。
6. いかなる滅菌方法でも滅菌はしないこと。
7. クリーニングの際は、アルコールを使用すること。また、必ず充電コネクタカバーを装着すること。ただし、つけ置きはしないこと。
8. シンナーやベンジンなどの有機溶剤でクリーニングを行わないこと。
9. 振動膜に過度の衝撃を与えると、突然大きな音が耳に届くことがあるので注意すること。
10. 振動膜を外した状態で皮膚へ接触させないこと。
11. 本品は、2.4GHz 帯の電波を使用しており、医療機器として安全性を確認しているが、まれに電波干渉を起こす可能性がある。その際には、本品の使用を中止し、電源を切ること。
12. 電子レンジを動作中に直近で使用すると電波干渉を受ける可能性がある。

【保管方法及び有効期間等】

保管方法

極端に熱いもの、冷たいもの、溶剤、オイルとの接触はさせないこと。
温度: -10℃～50℃、湿度: 15～93%RH で保管すること。

【保守・点検に係る事項】

1. 本品はアルコールの清拭でクリーニングできる。
クリーニングの際は、必ず充電コネクタカバーを装着すること。
2. シンナーやベンジンなどの有機溶剤でクリーニングを行わないこと。
3. 液体に浸したり、滅菌処理を行わないこと。
4. 振動膜は、クリーニングのために取り外しが可能である。
5. 本品を長期間使用しない場合、定期的に充電することで電池の劣化を抑制できる。
6. 使用温度範囲 5℃～40℃ (ただし使用者に悪影響がないこと)
7. 感電する恐れがあるため、本品を水につけたり、水をかけたり水洗いはしない。
8. 感電する恐れがあるため、お手入れの際は必ずスイッチをオフにすること。
9. 使用している電池の残量は、電池容量の 10%以下で緑 LED が点滅(1 秒周期)をするので、充電を行うこと。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

名称: 株式会社アド・ソア
TEL: 024-927-0783

取扱説明書を必ずご参照ください